

乳がん(超音波)検診

乳がんは、日本人女性のかかるがんでは第1位で、罹患数も死亡数も年々増えています。乳がんにかかる人は、30代から増加し50代前後にピークを迎えます。無症状のうちに受診すれば、乳がんを早期に発見できる可能性が高く、その段階で適切な治療をすれば、良好な経過が期待できます。

対象者	30歳～39歳の女性の方 ◆次に該当する方は、乳房超音波検診を受けられません◆ <ul style="list-style-type: none">・自覚症状(乳房のしこり、乳頭分泌・乳頭湿疹様変化など)のある方・乳房内に人工物(シリコン・脂肪注入等の豊胸など)が入っている方・乳房の疾患で治療中、経過観察中の方・妊娠中の方、妊娠の可能性のある方、授乳中の方・乳がんが乳房全摘出後10年経過していない方、温存療法を受けられた方
検診内容	乳がんを発見するための検診です。検診車内で乳房の超音波撮影をします。また、初めての方には、乳がんの自己検診の方法を説明します。 ※検診の際に、バスタオルを持参してください。
実施会場・日程	【集団検診】 7月～8月に、予約制で行います。事前に申し込まれた方には、検診日時、会場等についての案内通知を6月頃に郵送します。 事前に申し込みをしていない方で検診を希望する場合は、会場などに限りがありますので、お早めにお問い合わせください。
受診料	1,000円 ※受診料の免除については、1ページをご覧ください。
結果	受診から約1～2か月後に通知します。

乳がん(マンモグラフィ)検診

対象者	40歳以上の女性で、令和6年4月1日から令和7年3月31日までに迎える年齢が偶数年齢の方 ◆次に該当する方は、乳房マンモグラフィ検診を受けられません◆ <ul style="list-style-type: none">・自覚症状(乳房のしこり、乳頭分泌・乳頭湿疹様変化など)のある方・乳房内に人工物(ペースメーカー、CVポート、V-Pシャント、シリコン・脂肪注入等の豊胸など)が入っている方・乳房の疾患で治療中、経過観察中の方・妊娠中の方、妊娠の可能性のある方、授乳中の方・授乳終了後1年以内の方、出産後1年以内の方・乳がんが乳房全摘出後10年経過していない方、温存療法を受けられた方
検診内容	乳がんを発見するための検診です。検診車内で乳房を専用の機械(板)ではさみ、レントゲン撮影をします。 ※検診の際に、バスタオルを持参してください。 ※乳房撮影時に痛みを伴うことがあります。
実施会場・日程	【集団検診】 10月～翌年2月までに、予約制で行います。事前に申し込まれた方には、検診日時、会場等についての案内通知を9月頃に郵送します。 事前に申し込みをしていない方で検診を希望する場合は、会場などに限りがありますので、お早めにお問い合わせください。
受診料	1,300円 ※受診料の免除については、1ページをご覧ください。
結果	受診から約1～2か月後に通知します。
乳房マンモグラフィ検診無料クーポン券	【対象者】40歳(令和6年4月1日時点の年齢)の女性の方 ※受診対象者には、5月中に無料クーポン券を郵送します。詳しくは、お届けする無料クーポン券をご確認ください。